

科目名		授業形態	担当教員名	
解剖学Ⅲ（胸部、内臓の構造・機能）		講義	三木 雪子	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間（1 単位）		15 回	1 年次	後期
授業の目的・概要				
聴覚音声言語障害に対するリハビリテーションを行う上で、基礎となる解剖、機能および病態を理解することは必須である。本講義では生命維持活動に関する解剖、生理、病態について詳しく解説する。				
授業の到達目標				
血液、呼吸、消化吸収代謝に関する器官の構造、機能について理解する。				
授業計画				
回	内容			
1	血液（1）： 構成と働き、血漿、赤血球			
2	血液（2）： 白血球、血小板、止血機構			
3	血液（3）： 血液凝固系と線維素溶解系 リンパ系			
4	生体防御系： 防御関門、炎症、免疫			
5	呼吸器系（1）： 気道と肺、換気運動			
6	呼吸器系（2）： ガス交換、呼吸調節			
7	泌尿器系： 腎臓の構造と働き、尿生成、尿路			
8	体液調節： 体液区分、体液量、浸透圧、pH調節			
9	消化器系（1）： 消化と吸収、口腔一食道、胃			
10	消化器系（2）： 小腸・大腸の構造と働き			
11	消化器系（3）： 膵臓、肝臓			
12	栄養、代謝： 三大栄養素、物質代謝			
13	エネルギー代謝、体温調節			
14	内分泌系（1）： 内分泌とは、視床下部と下垂体、松果体、甲状腺			
15	内分泌系（2）： 上皮小体、副腎、膵島、性腺（生殖器）			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	100%			
レポート				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
実習にも役立つ人体の構造と体表解剖	三木明德		金芳堂	
からだの構造と機能	A・シェファー・S・シュミット		西村書店	
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
自由記載				
備考				